

## PPA 事業による市施設への太陽光発電設備等の導入 ～ゼロカーボンシティ実現に向けた取組～

本市では、ゼロカーボンシティの実現に向けて、PPA(※)事業により市施設へ太陽光発電設備等を導入します。平時には、太陽光発電システムの再エネ電力の利用による CO2 削減を図り、災害停電時には太陽光発電システム及び蓄電池による電力を避難所運営等に活用します。

- 1 事業内容** 国の補助事業を活用し、イニシャルコストゼロで市施設へ太陽光発電システムと蓄電池を PPA 事業で設置
- 2 事業目的**
  - ・再生可能エネルギーの活用による CO<sub>2</sub> 排出量削減 (地球温暖化対策の強化)
  - ・災害などの停電時に太陽光発電システム及び蓄電池による電力を避難所等に供給(レジリエンス強化)
- 3 事業期間** 設置期間:令和5年度～令和7年度(3か年)  
事業期間:20年間(電力契約)
- 4 設置施設** 小中学校、地域事務所、市民センター等(候補施設:59箇所)
- 5 事業実施者** TNクロス株式会社(東京都千代田区大手町1-5-1  
大手町ファーストスクエア イーストタワー3階)

※PPAとは、発電事業者が、市の施設に太陽光発電設備を発電事業者の負担で設置し、所有・維持管理をしたうえで、発電設備から発電された電気を市が購入する仕組みで、「第三者所有モデル」とも言われます。



(出典:環境省「初期投資0での自家消費型太陽光発電設備の導入について」)

### <問い合わせ>

環境部ゼロカーボン推進担当課長 堂本 電話042-620-7384